

本格的な出水期へ備えるため流域の関係者が協働 ～信濃川下流域全体の地域防災力向上を目指して～

信濃川下流域の治水に関係する機関が、信濃川下流域のもつ課題を共有し、協働して下流域全体の地域防災力を向上させる治水対策を推進することを目的とした「水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会」及び令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進するための「**信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会**」を以下の日程で開催します。

今回の協議会では、出水期を前に減災目標を達成するための構成機関における取り組みの状況、今後の予定や地域防災力を向上させるための治水対策を共有し、協働することで、本格的な出水期に備えていきます。

記

- 開催日時 令和3年5月28日（金） 推進協議会 10:00～11:15
流域治水協議会 11:15～11:45
- 会場 新潟県自治会館 本館1階 講堂及び各機関よりTV会議
(取材の際は新潟県自治会館 本館1階講堂へお越し下さい)
- 構成機関 各協議会の構成機関は別紙のとおり
- その他 本協議会は公開で行います。受付は9時30分から開始致します。

※当日の取材について

- ・カメラ撮りは会議の冒頭まで（議事にはいるまで）といたします。
- ・会議資料及び議事録は、後日、信濃川下流河川事務所ホームページに掲載予定です。

■注意事項

- 取材にお越しの際は席の準備のため27日(木)15時までに問合せ先までご連絡をいただきますようお願い致します。
- 新型コロナウイルスへの感染拡大防止の観点から取材の際は、マスクの着用をお願いします。

<同時配布先>

県政記者クラブ、新県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、三条市政記者クラブ

<お問い合わせ先>



国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所

副所長（技術）渡邊 重紀、調査設計課長 若杉 匠
TEL (025) 266-7131（代表） (025) 266-7319（直通）
FAX (025) 266-7105（代表）



関屋分水
通水50周年
The Tokyo-Omura Channel 50th Anniversary
1972 - 2022

令和3年度
水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会
信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会

議 事 次 第（案）

1. 開 会

2. 議 事

(1) 水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会

- 1) 水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会規約の改定案
- 2) 令和2年度 幹事会報告
- 3) 信濃川下流大規模水害に関する減災目標を達成するための各機関のこれまでの取組
- 4) 次期「信濃川下流域の減災に係る取組方針」（提案）

(2) 信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会

- 1) 信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会規約の改定案
- 2) 信濃川水系流域治水プロジェクトのとりまとめ・公表

(3) そ の 他

3. 閉 会

水害に強い信濃川下流域づくり推進協議会 会員名簿

新潟市長（会長）
長岡市長
三条市長
加茂市長
見附市長
燕市長
五泉市長
弥彦村長
田上町長
新潟県 防災局長
新潟県 農地部長
新潟県 土木部長
北陸農政局 農村振興部長
新潟地方気象台 台長
北陸地方整備局 河川部長

※各会員については、代理出席を認めるものとする。

信濃川水系（信濃川下流）流域治水協議会 会員名簿

新潟市長
長岡市長
三条市長
加茂市長
見附市長
燕市長
五泉市長
弥彦村長
田上町長
新潟県 防災局長
新潟県 農林水産部長
新潟県 農地部長
新潟県 土木部長
北陸農政局 農村振興部長
下越森林管理署 署長
中越森林管理署 署長
森林整備センター 新潟水源林整備事務所長
新潟地方気象台 台長
北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所長

<オブザーバー>

東日本旅客鉄道（株）新潟支社

※各会員については、代理出席を認めるものとする。